

医療経済学分野 京都大学 大学院医学研究科 社会健康医学系専攻 医療経済学分野
 今中 雄一 教授 / 佐々木 典子 准教授 / 國澤 進 准教授 / 慎 重虎 講師 /
 大坪 徹也 講師(病院) / 後藤 悦 助教

【ミッション】医療の質・効率・公正性を可視化し向上し、持続性ある医療システム・健康長寿社会の構築に貢献する。

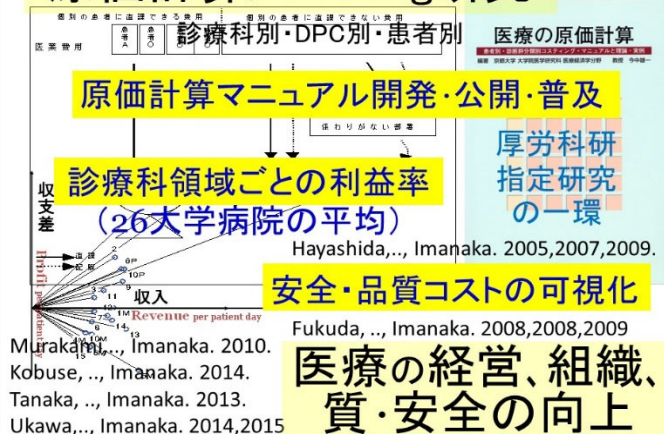
・健康・医療・介護のシステムを一体的に把握し、政策とマネジメント、健康・医療・介護のまちづくりに取り組む。

・問題解決・価値創造のために、社会・現場とインタラクトし、あらゆる学際的・多領域の知見・技術を活用する。

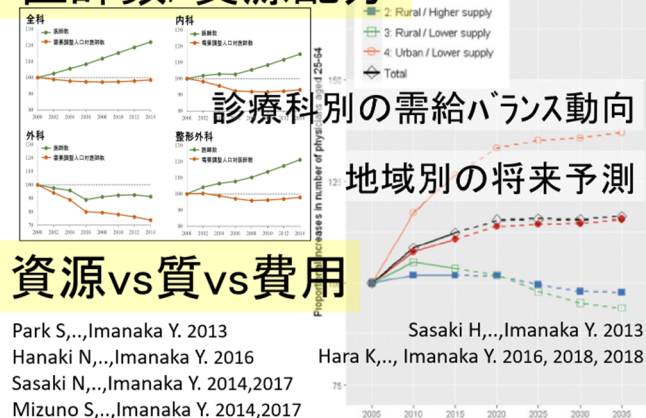
【フィールド・協働】全国の多数の病院・医療機関・介護施設と協働、制度設計・経営改革の調査・参加・人材育成、国の事業との共同、健康視点のまちづくりに関する学際融合ユニットと産官学連携コンソーシアム(例: PEGASAS、COCN 産業競争力懇談会)、WHO、IHF、OECD、ASQua、ISQua、米国 NBER、厚労省、経産省、各都道府県・国保連・協会けんぽなどからの指定・委託・共同研究等を含む。

医療経済学 分野 医療をよくしたい 介護や保健をよくしたい 現場やシステムをよくしたい 意志とエネルギーをもつ人 来たれ！	医療経済学分野 ★ビッグデータ、リアルワールドデータ 直接管理、拡充とフル活用 ★国・地方の政策、医療現場との継続的インタラクション ★個々人の特性とやる気に応じた 全力コミットメント
Big Data 根元からの管理・活用 ○ 全国多施設よりインタラクティブにデータ収集(DPCデータ+経営等+テーマ毎調査データ) 500超の病院参加 QIP since 1995 Quality Indicator/Improvement Project ○ 約1,500病院 DPCデータ 厚労省指定研究がベース	Big Data 根元からの管理・活用 ○ 多数の都道府県 医療・介護・健診の全データ (県下の全市町村+ 個別市町村) ⇒ 地域医療計画・地域医療構想 介護保険事業計画、保健事業 等々 ○ 国の悉皆的”ビッグデータ” (NDBほか) ⇒ 全国・各地域別の質指標(医療と介護) ⇒ 政策活用の枠組みへ ステイクホルダー(行政、医療団体等)と協働
臨床アウトカム研究 リスク調整したアウトカム指標の開発 (プロセスやシステムの研究も多数) QIP: Quality Indicator/Improvement Project 急性心筋梗塞の院内死亡率とその予測範囲 英米等研究を上回る予測力を実現 多様な疾患で リスク調整アウトカムを開発 AIの活用 Acute Ischemic Stroke: Lee, Imanaka. 2013 Pneumonia: Uematsu, Imanaka et al. 2014 AMI: Hayashida, Imanaka 2007 Park, Imanaka 2013. Mizuno, Imanaka 2016 Acute Heart Failure: Sasaki, Imanaka 2013 ・Nori, Kashima, Yamashita, Kunisawa, Imanaka. AAAI 2017 ・Nori, Kashima, Yamashita, Imai, Imanaka. SIGKDD 2015	地域分析とシステム再編 緊急アクセス圏内・圏外の人口、地域別の診療の質を計測し再編へ繋ぐ 乳がん外来 現状 乳がん外来 シミュレーション後 集中化シミュレーション ⇒アクセス時間と平等性を評価 (悪化せず) 急性心筋梗塞診療の実態 京都府 あんしん医療制度プロジェクトより Hub&Spoke Model形成へ 「拠点化と連携強化」 の提案ほか 院内死亡率 提案形成により、一挙に改善! Park S., Imanaka. 2013 Kobayashi, Imanaka. 2014 Kunisawa, Imanaka. 2013, 2014 Otsubo, Imanaka. 2015

原価計算/Costing研究



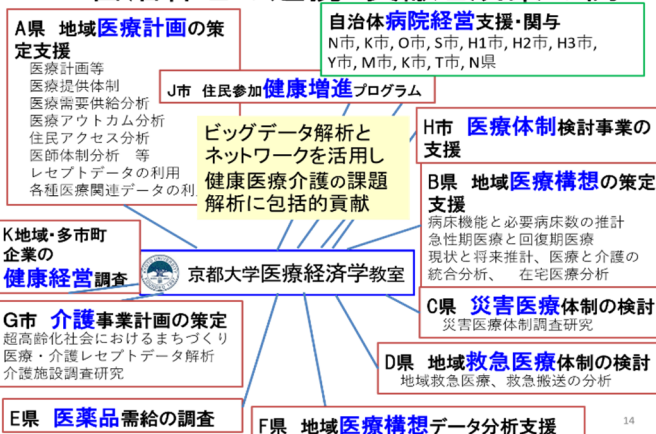
医師数/資源配分



地域包括ケアシステム包括的把握



自治体との連携・貢献と成果の例



院生が筆頭原著論文 2021 年

- Nagano H, Shin J, Morishita T, Takada D, Kunisawa S, Fushimi K, Imanaka Y. Hospitalization for **ischemic stroke** was affected more in independent cases than in dependent cases during the **COVID-19** pandemic: An interrupted time series analysis. *PLoS One*. 2021 Dec 17;16(12):e0261587.
- Morishita T, Takada D, Shin J, Higuchi T, Kunisawa S, Fushimi K, Imanaka Y. Effects of the **COVID-19** pandemic on **heart failure** hospitalizations in Japan: interrupted time series analysis. *ESC Heart Fail*. 2021 Dec 16.
- Okuno T, Itoshima H, Shin J, Morishita T, Kunisawa S, Imanaka Y. **Physical restraint of dementia patients** in acute care hospitals during the **COVID-19** pandemic: A cohort analysis in Japan. *PLoS One*. 2021 Nov 22;16(11):e0260446.

OBの活躍 (抜粋)

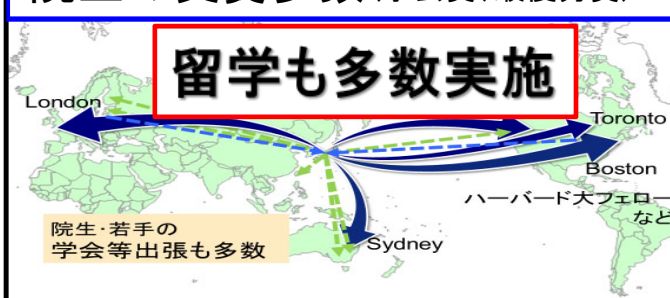
- 京都大学 准教授、講師
- 京都府立医科大 教授
- 島根大学 教授
- 産業医大 教授、講師 2
- 国際医療福祉大 教授
- 九州大学 准教授 2
- 神戸大学 准教授
- 山口大学 准教授
- 横浜国立大学 准教授
- 名古屋大学 助教
- 広島大学 助教 2
- 東京大学 助教 2
- 大阪大学 助教
- 韓国 准教授
- アメリカ 助教
- 病院長、副院長
- 国立大学病院 副院長、院長補佐、安全管理室長
- 社会医療法人 財務部長
- 医療法人 常務理事
- 独法 国立病院機構
- 独法 福祉医療機構
- 地独 大阪国際がんセンター研究所
- 公財 日本医療機能評価機構
- 医療経済研究機構
- 大手生命保険/製薬会社
- 大手コンサルティング、起業 5
- 厚生労働省
- 衆議院議員
- 厚生労働大臣政務官 など

コンセプトペーパー (下線は Hyperlink)

○[医療の質の地域格差是正に向けた エビデンスに基づく政策形成の推進](#) (JST-RISTEX 報告)

○[健康医療介護の質指標とまちづくり情報基盤](#) (COCN[産業競争力懇談会]推進テーマ)

院生の受賞多数 (学会賞、最優秀賞)



当研究室

<http://med-econ.umin.ac.jp/>

全国多施設 医療の質・経済 可視化改善事業

<http://med-econ.umin.ac.jp/QIP/> QIP プロジェクト

超高齢社会デザインのための

学際創造ユニット

Age Tech2021 Award 受賞

<http://super-ageing.kyoto-u.ac.jp/>